

新シルクロード経済圏ファンド

運用報告書(全体版)

第6期(決算日 2023年9月11日)

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申し上げます。
「新シルクロード経済圏ファンド」は、2023年9月11日に第6期の決算を行ないましたので、期中の運用状況を報告申し上げます。
今後とも一層のお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/海外/株式	
信託期間	2017年9月7日から2027年9月10日までです。	
運用方針	主として、「ユーラシア株式マザーファンド」受益証券に投資を行ない、中長期的な信託財産の成長をめざして運用を行います。	
主要運用対象	新シルクロード経済圏ファンド	「ユーラシア株式マザーファンド」受益証券を主要投資対象とします。
	ユーラシア株式マザーファンド	世界の金融商品取引所上場株式を主要投資対象とします。
組入制限	新シルクロード経済圏ファンド	株式への実質投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。
	ユーラシア株式マザーファンド	株式への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	毎決算時、原則として分配対象額のなかから、基準価額水準、市況動向などを勘案して分配を行なう方針です。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行なわないこともあります。	

<654545>

日興アセットマネジメント株式会社

東京都港区赤坂九丁目7番1号
www.nikkoam.com/

当運用報告書に関するお問い合わせ先

コールセンター 電話番号：0120-25-1404
午前9時～午後5時 土、日、祝・休日は除きます。

●お取引状況等についてはご購入された販売会社にお問い合わせください。

【運用報告書の表記について】

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

○最近5期の運用実績

決算期	基 準 (分配落)	価 額			株 組 入 比 率	投 資 組 入 比 率	信 託 組 入 比 率	純 資 産 額
		税 分	込 配	み 期 騰 落 率				
2期(2019年9月10日)	円 9,705	円	0	% 8.4	% 93.6	% 3.5	百万円 27,730	
3期(2020年9月10日)	11,227		0	15.7	94.6	2.3	13,300	
4期(2021年9月10日)	14,945		0	33.1	97.5	—	10,776	
5期(2022年9月12日)	13,123		0	△12.2	92.0	2.3	7,304	
6期(2023年9月11日)	12,555		0	△4.3	90.4	1.9	5,890	

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) ファンドの商品性格に適合する適切なベンチマークおよび参考指数はございません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		株 組 入 比 率	投 資 組 入 比 率	信 託 組 入 比 率
		騰 落 率	騰 落 率			
(期首) 2022年9月12日	円 13,123	% —	% —	% 92.0	% 92.0	% 2.3
9月末	11,958	△8.9	△8.9	90.9	90.9	2.4
10月末	12,060	△8.1	△8.1	91.4	91.4	2.8
11月末	12,348	△5.9	△5.9	94.4	94.4	2.5
12月末	11,796	△10.1	△10.1	92.6	92.6	1.5
2023年1月末	12,222	△6.9	△6.9	93.8	93.8	1.5
2月末	12,130	△7.6	△7.6	94.9	94.9	1.5
3月末	11,980	△8.7	△8.7	92.3	92.3	1.6
4月末	11,826	△9.9	△9.9	92.9	92.9	1.7
5月末	12,289	△6.4	△6.4	92.8	92.8	1.7
6月末	12,872	△1.9	△1.9	95.7	95.7	1.8
7月末	13,097	△0.2	△0.2	95.7	95.7	1.8
8月末	12,668	△3.5	△3.5	89.7	89.7	1.9
(期末) 2023年9月11日	12,555	△4.3	△4.3	90.4	90.4	1.9

(注) 騰落率は期首比です。

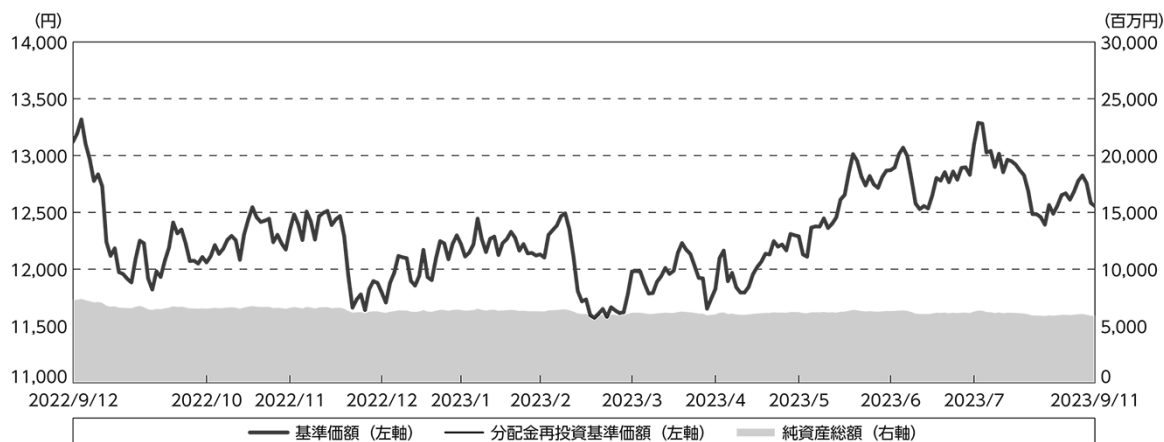
(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

○運用経過

(2022年9月13日～2023年9月11日)

期中の基準価額等の推移



期 首：13,123円

期 末：12,555円 (既払分配金 (税込み)：0円)

騰落率： △4.3% (分配金再投資ベース)

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金 (税込み) を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 分配金再投資基準価額は、期首 (2022年9月12日) の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

(注) 当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドは、主として、世界の金融商品取引所に上場されており、ユーラシア諸国 (日本除くアジア、中東、東欧、ロシアなど) に本拠を置いている企業もしくは主要な経済活動を行なっている企業の株式に投資を行ない、中長期的な信託財産の成長をめざして運用を行なっております。当作成期間中における基準価額の主な変動要因は、以下の通りです。

<値上がり要因>

- ・インフレ率や金利がピークを付けつつあることや、米国経済がソフトランディングに成功するとの見方が強まったことを受けて、経済成長期待が下支えされ、リスク市場が活況を呈したこと。
- ・人工知能 (A I) サービスの台頭が、サプライチェーン (供給網) 全体にわたる業績回復をもたらしたこと。

<値下がり要因>

- ・中国の不動産市場における負債の積み上がりや需要の急速な冷え込み、個人消費や景況感の悪化を受けて中国経済が急減速し、中国の株式市場や世界のコモディティ市場に悪影響を及ぼしたこと。

投資環境

(海外株式市況)

期間中のグローバル市場は、AI分野を原動力とする米国テクノロジー銘柄の上昇に牽引され、上昇しました。米国市場が上昇する一方で中国市場は下落し、中国市場の低迷が響いた新興国市場は低迷しました。アジア地域の中でも、テクノロジーセクターとの相関性が高いとみなされている韓国と台湾市場は、上昇しました。原油価格は需要が上振れしたにもかかわらず伸び悩みました。卑金属（ベースメタル）市場では、銅価格が堅調だった一方、電気自動車用バッテリー需要の影響を受けやすいニッケル価格は軟調となりました。インフレ率は2022年にピークを付け、世界の大半の地域で減速傾向にあります。各国の中央銀行による目標水準を依然として上回っています。ポーランドやギリシャ市場は、ロシアによるウクライナ侵攻が波及するリスクの後退や金融環境の改善を受けてリスクの見直しが進み、大きく上昇しました。

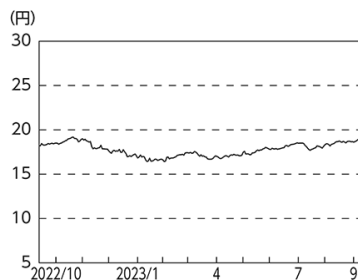
(為替市況)

期間中における主要通貨（対円）は、下記の推移となりました。

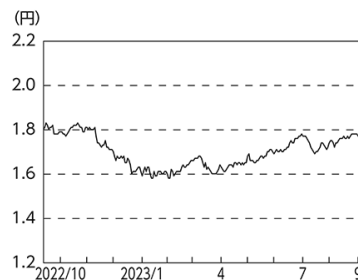
円／アメリカドルの推移



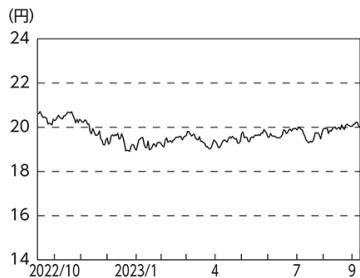
円／香港ドルの推移



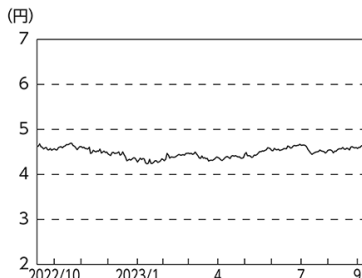
円／インドルピーの推移



円／香港・オフショア人民元の推移



円／新台湾ドルの推移



当ファンドのポートフォリオ

(当ファンド)

当ファンドは、「ユーラシア株式マザーファンド」受益証券を高位に組み入れて運用を行ないました。

(ユーラシア株式マザーファンド)

期間中の当ファンドの基準価額は、中国の保有銘柄が主なマイナス要因となり、下落しました。ポーランド、台湾、インドなどの保有銘柄はプラスに寄与したものの、中国の保有銘柄によるマイナス分を相殺するには至りませんでした。セクター別では、情報技術やヘルスケアなどがプラスに寄与しました。米国のテクノロジー関連銘柄が大きく上昇するなか、当ファンドでは運用資産のほぼ4分の1を情報技術セクターへ投資していましたが、中国市場の急落の影響を相殺するには至りませんでした。

当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

分配金

分配金は、基準価額水準、市況動向などを勘案し、以下のとおりといたしました。なお、分配金に充当しなかった収益につきましては、信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項 目	第6期
	2022年9月13日～ 2023年9月11日
当期分配金	—
(対基準価額比率)	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	4,583

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

○今後の運用方針

(当ファンド)

引き続き、ファンドの基本方針に則り、「ユーラシア株式マザーファンド」受益証券を原則として高位に組み入れて運用を行ないます。

(ユーラシア株式マザーファンド)

中国経済の見通しの悪化に対する政策対応について、市場は「十分ではない」と判断しており、より漸進的な政策が期待されています。これらの政策が浸透するには時間がかかり、それに伴う景気低迷が引き続き市場の重しとなる可能性があります。中国もまたデフレに突入しつつあることから、消費者心理や投資家心理に負の連鎖が生じるリスクも懸念されます。一方で米国の経済指標はその逆を示唆しており、低インフレで成長するゴルディロックス・シナリオは、利上げ終了の期待を高めています。

主として世界の金融商品取引所に上場されており、ユーラシア諸国に本拠を置いている企業もしくは主要な経済活動を行なっている企業の株式に投資を行ない、中長期的な信託財産の成長をめざして運用を行ないます。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

今後ともご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2022年9月13日～2023年9月11日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 230	% 1.876	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(114)	(0.932)	委託した資金の運用の対価
(販 売 会 社)	(108)	(0.878)	運用報告書など各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供などの対価
(受 託 会 社)	(8)	(0.066)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	14	0.117	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(14)	(0.114)	
(投 資 信 託 証 券)	(0)	(0.003)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	11	0.091	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(11)	(0.091)	
(投 資 信 託 証 券)	(0)	(0.000)	
(d) そ の 他 費 用	45	0.370	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(13)	(0.107)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(1)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(印 刷 費 用 等)	(3)	(0.026)	印刷費用等は、法定開示資料の印刷に係る費用など
(そ の 他)	(28)	(0.232)	その他は、信託事務の処理等に要するその他の諸費用
合 計	300	2.454	
期中の平均基準価額は、12,270円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

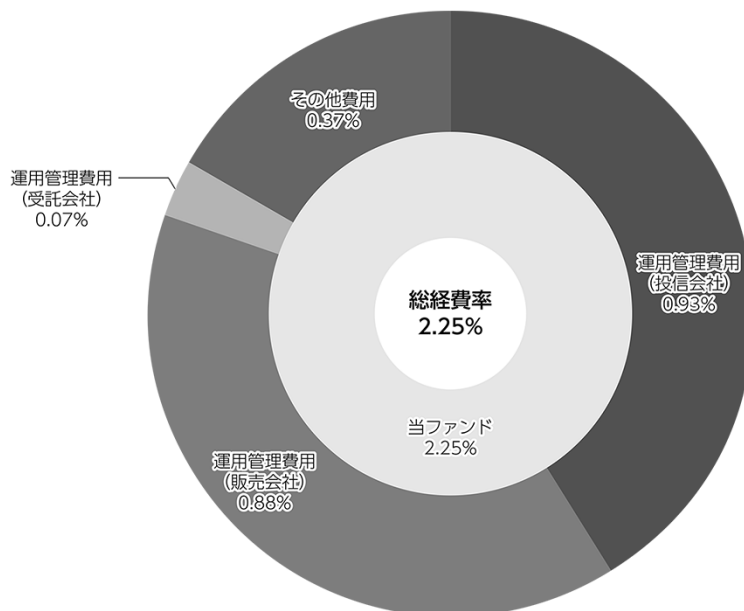
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.25%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 「その他費用」には保管費用が含まれる場合があります。なお、「その他費用」の内訳は「1万口当たりの費用明細」にてご確認ください。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2022年9月13日～2023年9月11日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
ユーラシア株式マザーファンド	千口 —	千円 —	千口 868,764	千円 1,195,936

○株式売買比率

(2022年9月13日～2023年9月11日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
	ユーラシア株式マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	3,961,038千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	5,870,174千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.67

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注) 外国の取引金額は、各月末（決算日の属する月については決算日）の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した金額の合計です。

○利害関係人との取引状況等

(2022年9月13日～2023年9月11日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2022年9月13日～2023年9月11日)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2022年9月13日～2023年9月11日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2023年9月11日現在)

親投資信託残高

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
ユーラシア株式マザーファンド	千口 5,014,329	千口 4,145,564	千円 5,840,686

(注) 親投資信託の2023年9月11日現在の受益権総口数は、4,145,564千口です。

○投資信託財産の構成

(2023年9月11日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
ユーラシア株式マザーファンド	千円 5,840,686	% 97.5
コール・ローン等、その他	152,654	2.5
投資信託財産総額	5,993,340	100.0

(注) 比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

(注) ユーラシア株式マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(5,840,017千円)の投資信託財産総額(5,887,093千円)に対する比率は99.2%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1アメリカドル=146.97円、1ユーロ=157.48円、1イギリスポンド=183.54円、1ポーランドズロチ=34.1023円、1香港ドル=18.74円、1シンガポールドル=107.77円、1フィリピンペソ=2.5947円、1インドネシアルピア=0.0096円、1韓国ウォン=0.1102円、1新台湾ドル=4.5812円、1インドルピー=1.78円、1サウジアラビアリアル=39.24円、1香港・オフショア人民元=19.9795円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2023年9月11日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	5,993,340,729
コール・ローン等	106,340,414
ユーラシア株式マザーファンド(評価額)	5,840,686,179
未収入金	46,314,136
(B) 負債	102,828,182
未払解約金	42,568,724
未払信託報酬	58,461,680
未払利息	178
その他未払費用	1,797,600
(C) 純資産総額(A-B)	5,890,512,547
元本	4,691,868,290
次期繰越損益金	1,198,644,257
(D) 受益権総口数	4,691,868,290口
1万口当たり基準価額(C/D)	12,555円

(注) 当ファンドの期首元本額は5,565,895,074円、期中追加設定元本額は51,965,033円、期中一部解約元本額は925,991,817円です。

(注) 1口当たり純資産額は1.2555円です。

○損益の状況 (2022年9月13日～2023年9月11日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 33,636
受取利息	124
支払利息	△ 33,760
(B) 有価証券売買損益	△ 142,277,964
売買益	52,786,923
売買損	△ 195,064,887
(C) 信託報酬等	△ 120,631,566
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 262,943,166
(E) 前期繰越損益金	1,218,024,257
(F) 追加信託差損益金	243,563,166
(配当等相当額)	(98,549,614)
(売買損益相当額)	(145,013,552)
(G) 計(D+E+F)	1,198,644,257
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	1,198,644,257
追加信託差損益金	243,563,166
(配当等相当額)	(98,628,084)
(売買損益相当額)	(144,935,082)
分配準備積立金	2,051,878,198
繰越損益金	△1,096,797,107

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 親投資信託の信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要した費用のうち、2022年9月13日～2023年9月11日の期間に当ファンドが負担した費用は37,528,717円です。

(注) 分配金の計算過程(2022年9月13日～2023年9月11日)は以下の通りです。

項 目	2022年9月13日～ 2023年9月11日
a. 配当等収益(経費控除後)	0円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	98,628,084円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	2,051,878,198円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	2,150,506,282円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	4,583円
g. 分配金	0円

上記各資産の評価基準及び評価方法、また収益及び費用の計上区分等については、法律及び諸規則に基づき、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して評価計上し処理しています。

○分配金のお知らせ

1 万口当たり分配金 (税込み)	0円
------------------	----

○お知らせ

約款変更について

2022年9月13日から2023年9月11日までの期間に実施いたしました約款変更はございません。

当ファンドの主要投資対象先の直近の運用状況について、法令および諸規則に基づき、次ページ以降にご報告申し上げます。

ユーラシア株式マザーファンド

運用報告書

第6期（決算日 2023年9月11日）
 (2022年9月13日～2023年9月11日)

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	2017年9月7日から原則無期限です。
運用方針	主として、世界の金融商品取引所上場株式に投資を行ない、中長期的な信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要運用対象	世界の金融商品取引所上場株式を主要投資対象とします。
組入制限	株式への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

ファンド概要

主として、世界の金融商品取引所に上場されており、ユーラシア諸国（日本除くアジア、中東、東欧、ロシアなど）に本拠を置いている企業もしくは主要な経済活動を行なっている企業の株式（預託証券を含みます。）に投資を行ない、中長期的な信託財産の成長をめざして運用を行ないます。

株式の銘柄選定にあたっては、各企業の成長性、収益性、流動性などを勘案して行ないます。

株式の組入比率は、高位を維持することを基本とします。なお、ファンドの状況などによっては、上場投資信託証券などに投資する場合があります。

外貨建資産への投資にあたっては、原則として為替ヘッジを行ないません。

ただし、市況動向に急激な変化が生じたとき、ならびに残存信託期間、残存元本が運用に支障をきたす水準となったときなどやむを得ない事情が発生した場合には、上記のような運用ができない場合があります。

日興アセットマネジメント

<638633>

【運用報告書の表記について】

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		株組入比率	式率	投資信託証券組入比率	純資産額
	円	騰落率				
2期(2019年9月10日)	10,073	10.5	94.3		3.6	27,522
3期(2020年9月10日)	11,888	18.0	95.6		2.3	13,163
4期(2021年9月10日)	16,173	36.0	98.3		—	10,689
5期(2022年9月12日)	14,453	△10.6	92.7		2.3	7,247
6期(2023年9月11日)	14,089	△2.5	91.2		1.9	5,840

(注) ファンドの商品性格に適合する適切なベンチマークおよび参考指数はございません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		株組入比率	式率	投資信託証券組入比率
	円	騰落率			
(期首) 2022年9月12日	14,453	—	92.7		2.3
9月末	13,171	△8.9	91.9		2.4
10月末	13,305	△7.9	92.1		2.8
11月末	13,648	△5.6	95.3		2.5
12月末	13,053	△9.7	93.6		1.5
2023年1月末	13,551	△6.2	94.7		1.5
2月末	13,468	△6.8	95.6		1.5
3月末	13,322	△7.8	93.1		1.6
4月末	13,169	△8.9	93.8		1.7
5月末	13,713	△5.1	93.7		1.7
6月末	14,393	△0.4	96.7		1.8
7月末	14,671	1.5	96.5		1.8
8月末	14,208	△1.7	90.5		1.9
(期末) 2023年9月11日	14,089	△2.5	91.2		1.9

(注) 騰落率は期首比です。

○運用経過

(2022年9月13日～2023年9月11日)

基準価額の推移

期間の初め14,453円の基準価額は、期間末に14,089円となり、騰落率は△2.5%となりました。

基準価額の変動要因

期間中、基準価額に影響した主な要因は以下の通りです。

<値上がり要因>

- ・インフレ率や金利がピークを付けつつあることや、米国経済がソフトランディングに成功するとの見方が強まったことを受けて、経済成長期待が下支えされ、リスク市場が活況を呈したこと。
- ・人工知能（AI）サービスの台頭が、サプライチェーン（供給網）全体にわたる業績回復をもたらしたこと。

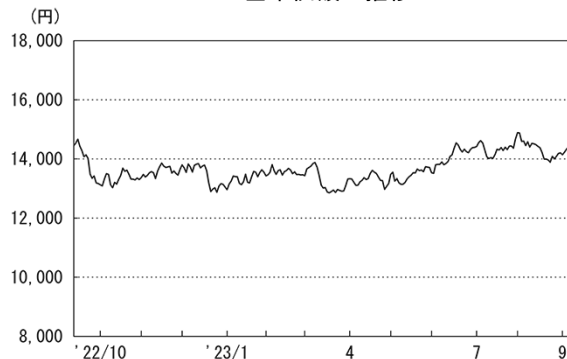
<値下がり要因>

- ・中国の不動産市場における負債の積み上がりや需要の急速な冷え込み、個人消費や景況感の悪化を受けて中国経済が急減速し、中国の株式市場や世界のコモディティ市場に悪影響を及ぼしたこと。

(海外株式市況)

期間中のグローバル市場は、AI分野を原動力とする米国テクノロジー銘柄の上昇に牽引され、上昇しました。米国市場が上昇する一方で中国市場は下落し、中国市場の低迷が響いた新興国市場は低迷しました。アジア地域の中でも、テクノロジーセクターとの相関性が高いとみなされている韓国と台湾市場は、上昇しました。原油価格は需要が上振れしたにもかかわらず伸び悩みました。卑金属（ベースメタル）市場では、銅価格が堅調だった一方、電気自動車用バッテリー需要の影響を受けやすいニッケル価格は軟調となりました。インフレ率は2022年にピークを付け、世界の大半の地域で減速傾向にあります。各国の中央銀行による目標水準を依然として上回っています。ポーランドやギリシャ市場は、ロシアによるウクライナ侵攻が波及するリスクの後退や金融環境の改善を受けてリスクの見直しが進み、大きく上昇しました。

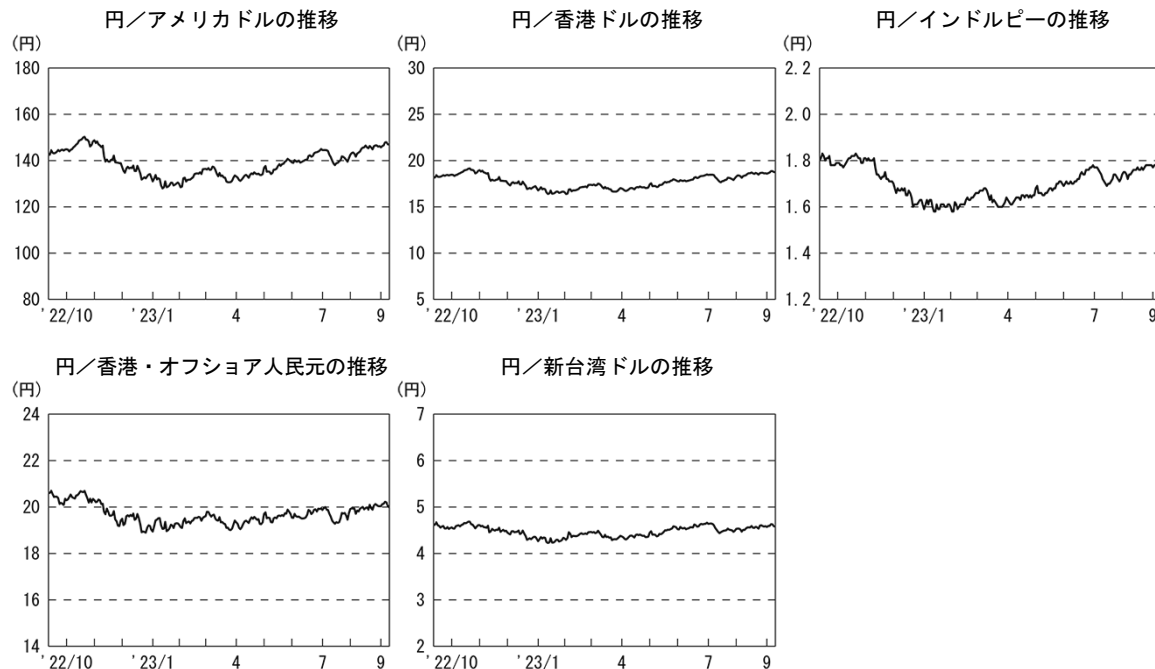
基準価額の推移



期 首	期中高値	期中安値	期 末
2022/09/12	2023/08/01	2023/03/17	2023/09/11
14,453円	14,888円	12,856円	14,089円

(為替市況)

期間中における主要通貨（対円）は、下記の推移となりました。



ポートフォリオ

期間中の当ファンドの基準価額は、中国の保有銘柄が主なマイナス要因となり、下落しました。ポーランド、台湾、インドなどの保有銘柄はプラスに寄与したものの、中国の保有銘柄によるマイナス分を相殺するには至りませんでした。セクター別では、情報技術やヘルスケアなどがプラスに寄与しました。米国のテクノロジー関連銘柄が大きく上昇するなか、当ファンドでは運用資産のほぼ4分の1を情報技術セクターへ投資していましたが、中国市場の急落の影響を相殺するには至りませんでした。

○今後の運用方針

中国経済の見通しの悪化に対する政策対応について、市場は「十分ではない」と判断しており、より漸進的な政策が期待されています。これらの政策が浸透するには時間がかかり、それに伴う景気低迷が引き続き市場の重しとなる可能性があります。中国もまたデフレに突入しつつあることから、消費者心理や投資家心理に負の連鎖が生じるリスクも懸念されます。一方で米国の経済指標はその逆を示唆しており、低インフレで成長するゴルディロックス・シナリオは、利上げ終了の期待を高めています。

主として世界の金融商品取引所に上場されており、ユーラシア諸国に本拠を置いている企業もしくは主要な経済活動を行なっている企業の株式に投資を行ない、中長期的な信託財産の成長をめざして運用を行ないます。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2022年9月13日～2023年9月11日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式) (投 資 信 託 証 券)	円 16 (16) (0)	% 0.118 (0.115) (0.003)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式) (投 資 信 託 証 券)	13 (12) (0)	0.092 (0.092) (0.000)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	47 (15) (32)	0.342 (0.108) (0.234)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 その他は、信託事務の処理等に要するその他の諸費用
合 計	76	0.552	
期中の平均基準価額は、13,639円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2022年9月13日～2023年9月11日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	アメリカ	百株 190	千アメリカドル 359	百株 1,196	千アメリカドル 3,665
	ユーロ		千ユーロ		千ユーロ
	ギリシャ	3,851	571	—	—
	イギリス	1,210	千イギリスポンド 398	—	千イギリスポンド —
	ポーランド	260	千ポーランドズロチ 522	46	千ポーランドズロチ 1,779
	香港	5,925 (—)	千香港ドル 17,229 (△ 78)	6,727	千香港ドル 14,384
	シンガポール	27,567 (22,729)	千シンガポールドル 1,603 (0.135)	5,810 (17)	千シンガポールドル 848 (0.135)
	タイ	—	千タイバーツ —	9,000	千タイバーツ 12,197
	フィリピン	259 (14)	千フィリピンペソ 40,090 (636)	4,513 (14)	千フィリピンペソ 148,089 (1,272)
	インドネシア	—	千インドネシアルピア —	111,641	千インドネシアルピア 16,800,049
	韓国	96 (—)	千韓国ウォン 1,559,615 (△ 35,741)	1,679	千韓国ウォン 2,638,805
	台湾	470 (79)	千新台幣ドル 27,383 (△ 420)	5,000	千新台幣ドル 19,877
	インド	— (300)	千インドルピー — (6,021)	2,158 (—)	千インドルピー 198,449 (6,021)
	サウジアラビア	600	千サウジアラビリアル 2,500	544	千サウジアラビリアル 3,165
	中国オフショア	2,109 (1,273)	千香港・オフショア人民元 11,353 (—)	3,948	千香港・オフショア人民元 11,030

(注) 金額は受け渡し代金。

(注) ()内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

投資信託証券

	銘柄	買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
外国	アメリカ	口	千アメリカドル	口	千アメリカドル
	DIGITAL CORE REIT MANAGEMENT	—	—	790,700	473
	ISHARES MSCI SAUDI ARABIA-ETF	7,800	337	2,150	94
	小計	7,800	337	792,850	567

(注) 金額は受け渡し代金。

○株式売買比率

(2022年9月13日～2023年9月11日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期
(a) 期中の株式売買金額	3,961,038千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	5,870,174千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.67

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注) 外国の取引金額は、各月末（決算日の属する月については決算日）の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した金額の合計です。

○利害関係人との取引状況等

(2022年9月13日～2023年9月11日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2022年9月13日～2023年9月11日)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

○組入資産の明細

(2023年9月11日現在)

外国株式

銘柄	株数	金額	当期		業種等
			株数	金額	
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカドル	千円	
HDFC BANK LTD-ADR	115	115	740	108,891	銀行
SEA LTD-ADR	50	—	—	—	メディア・娯楽
TDCX INC-ADR	770	224	129	19,030	商業・専門サービス
CYBERARK SOFTWARE LTD/ISRAEL	101	26	451	66,309	ソフトウェア・サービス
ELBIT SYSTEMS LTD	49	42	848	124,686	資本財
NICE LTD - SPON -ADR	48	48	901	132,451	ソフトウェア・サービス
SOLAREEDGE TECHNOLOGIES INC	50	—	—	—	半導体・半導体製造装置
WLX.COM LTD	95	115	1,071	157,453	ソフトウェア・サービス
YANDEX NV-A	297	—	—	—	メディア・娯楽
LUKOIL PJSC	173	173	0.001	0.254	エネルギー
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	1,751 10	745 7	4,142 —	608,822 <10.4%>
(ユーロ…ギリシャ)			千ユーロ		
ALPHA SERVICES AND HOLDINGS	—	3,851	538	84,733	銀行
ユーロ計	株数・金額 銘柄数<比率>	— —	3,851 1	538 —	84,733 <1.5%>
(イギリス)			千イギリスポンド		
NETWORK INTERNATIONAL HOL-WI	—	1,210	471	86,612	金融サービス
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	— —	1,210 1	471 —	86,612 <1.5%>
(ポーランド)			千ポーランドズロチ		
ALLEGRO.EU SA	880	1,140	3,624	123,608	一般消費財・サービス流通・小売り
DINO POLSKA SA	171	124	4,794	163,514	生活必需品流通・小売り
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	1,051 2	1,264 2	8,419 —	287,122 <4.9%>
(香港)			千香港ドル		
AIA GROUP LTD	910	910	6,188	115,963	保険
ALIBABA GROUP HOLDING LTD	—	350	3,178	59,555	一般消費財・サービス流通・小売り
BAIDU INC-CLASS A	657	—	—	—	メディア・娯楽
CHINA MENGNIU DAIRY CO	1,770	1,770	4,708	88,231	食品・飲料・タバコ
CHINA MEDICAL SYSTEM HOLDING	6,400	3,360	3,870	72,537	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
H WORLD GROUP LTD	—	1,725	5,261	98,595	消費者サービス
JD.COM INC - CL A	264	264	3,398	63,693	一般消費財・サービス流通・小売り
JD HEALTH INTERNATIONAL INC	1,240	1,240	5,127	96,087	生活必需品流通・小売り
JTUMAOJIU INTERNATIONAL HOLD	—	2,300	2,819	52,843	消費者サービス
SHENZHOU INTERNATIONAL GROUP	517	777	5,924	111,027	耐久消費財・アパレル
SITC INTERNATIONAL HOLDINGS	6,150	4,270	5,952	111,547	運輸
WUXI APPTTEC CO LTD-H	440	580	4,657	87,279	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	18,349 9	17,546 11	51,086 —	957,362 <16.4%>
(シンガポール)			千シンガポールドル		
KEPPEL CORP LTD	—	1,190	810	87,335	資本財
NANOFILM TECHNOLOGIES INTERN	3,410	—	—	—	素材
SEATRIUM LTD	—	46,688	653	70,442	資本財
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	3,410 1	47,878 2	1,464 —	157,777 <2.7%>

銘柄	株数	当期		業種等	
		株数	評価額		
		株数	株数	外貨建金額	邦貨換算金額
(タイ)	百株	百株	千タイバーツ	千円	
POLYPLEX PCL-NVDR	9,000	—	—	—	素材
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	9,000 1	— —	— —	<—%>
(フィリピン)			千フィリピンペソ		
ACEN CORP	58,306	58,306	29,211	75,794	公益事業
GLOBE TELECOM INC	198	—	—	—	電気通信サービス
INTL CONTAINER TERM SVCS INC	4,056	—	—	—	運輸
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	62,560 3	58,306 1	29,211 —	<1.3%>
(インドネシア)			千インドネシアルピア		
ACE HARDWARE INDONESIA	99,235	—	—	—	一般消費財・サービス流通・小売り
BANK CENTRAL ASIA TBK PT	33,335	23,287	21,249,387	203,994	銀行
VALE INDONESIA TBK PT	17,554	15,196	8,927,650	85,705	素材
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	150,124 3	38,483 2	30,177,037 —	289,699 <5.0%>
(韓国)			千韓国ウォン		
KRAFTON INC	35	—	—	—	メディア・娯楽
NAVER CORP	50	—	—	—	メディア・娯楽
SAMSUNG ELECTRONICS CO LTD	234	256	1,802,281	198,611	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
SAMSUNG BIOLOGICS CO LTD	—	11	861,560	94,943	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
SSANGYONG C&E CO LTD	1,531	—	—	—	素材
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	1,851 4	268 2	2,663,841 —	293,555 <5.0%>
(台湾)			千新台幣ドル		
ADVANTECH CO LTD	800	879	30,356	139,069	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
CTCI CORP	5,000	—	—	—	資本財
MEDIATEK INC	300	300	21,270	97,442	半導体・半導体製造装置
POWERTECH TECHNOLOGY INC	2,750	2,750	28,462	130,392	半導体・半導体製造装置
TAIWAN SEMICONDUCTOR MANUFAC	550	730	39,347	180,256	半導体・半導体製造装置
PARADE TECHNOLOGIES LTD	—	290	27,086	124,086	半導体・半導体製造装置
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	9,400 5	4,949 5	146,522 —	671,246 <11.5%>
(インド)			千インドルピー		
ABB INDIA LTD	370	156	69,718	124,098	資本財
HINDALCO INDUSTRIES LIMITED	2,380	1,347	64,142	114,173	素材
ICICI BANK LTD	1,966	1,231	119,552	212,803	銀行
INDUSIND BANK LTD	667	589	85,356	151,933	銀行
RELIANCE INDUSTRIES LTD	300	300	73,446	130,733	エネルギー
JIO FINANCIAL SERVICES LTD	—	300	7,596	13,520	金融サービス
SUN PHARMACEUTICAL INDUS	757	657	74,354	132,350	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	6,440 6	4,582 7	494,165 —	879,614 <15.1%>
(サウジアラビア)			千サウジアラビアリヤル		
THE SAUDI NATIONAL BANK	544	—	—	—	銀行
SAUDI AWWAL BANK	—	600	2,085	81,815	銀行
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	544 1	600 1	2,085 —	81,815 <1.4%>
(中国オフショア)			千香港・オフショア人民元		
EAST MONEY INFORMATION CO-A	2,887	3,465	5,433	108,551	金融サービス
GOERTEK INC -A	2,000	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
HUNDSUN TECHNOLOGIES INC-A	—	850	2,888	57,706	ソフトウェア・サービス

銘柄	株数	当 期 末			業 種 等	
		株 数	評 価 額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(中国オフショア)	百株	百株	千鎊・オフショア人民元	千円		
JIANGSU HENGRUI MEDICINE C-A	—	1,010	4,098	81,887	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
MIDEA GROUP CO LTD-A	898	—	—	—	耐久消費財・アパレル	
MING YANG SMART ENERGY GRO-A	3,770	2,720	4,224	84,413	資本財	
NARI TECHNOLOGY CO LTD-A	2,983	3,580	8,235	164,532	資本財	
PROYA COSMETICS CO LTD-A	—	349	3,764	75,204	家庭用品・パーソナル用品	
SHENZHEN INOVANCE TECHNOLO-A	1,411	1,411	9,892	197,653	資本財	
SUNGROW POWER SUPPLY CO LT-A	430	430	4,005	80,018	資本財	
小 計	株 数 ・ 金 額	14,381	13,816	42,541	849,967	
	銘柄 数 < 比 率 >	7	8	—	<14.6%>	
合 計	株 数 ・ 金 額	278,864	193,501	—	5,324,125	
	銘柄 数 < 比 率 >	52	50	—	<91.2%>	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の<>内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

外国投資信託証券

銘柄	口数	当 期 末			比 率	
		口 数	評 価 額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)	口	口	千アメリカドル	千円	%	
DIGITAL CORE REIT MANAGEMENT	790,700	—	—	—	—	
ISHARES MSCI SAUDI ARABIA-ETF	13,100	18,750	750	110,227	1.9	
合 計	口 数 ・ 金 額	803,800	18,750	750	110,227	
	銘柄 数 < 比 率 >	2	1	—	<1.9%>	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

○投資信託財産の構成

(2023年9月11日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円	%
	5,324,125	90.4
投資信託受益証券	110,227	1.9
コール・ローン等、その他	452,741	7.7
投資信託財産総額	5,887,093	100.0

(注) 比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

(注) 当期末における外貨建純資産(5,840,017千円)の投資信託財産総額(5,887,093千円)に対する比率は99.2%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1アメリカドル=146.97円、1ユーロ=157.48円、1イギリスポンド=183.54円、1ポーランドズロチ=34.1023円、1香港ドル=18.74円、1シンガポールドル=107.77円、1フィリピンペソ=2.5947円、1インドネシアルピア=0.0096円、1韓国ウォン=0.1102円、1新台湾ドル=4.5812円、1インドルピー=1.78円、1サウジアラビアリアル=39.24円、1香港・オフショア人民元=19.9795円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2023年9月11日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	5,887,093,288
コール・ローン等	442,049,167
株式(評価額)	5,324,125,790
投資信託受益証券(評価額)	110,227,500
未収配当金	10,690,831
(B) 負債	46,314,214
未払解約金	46,314,136
未払利息	78
(C) 純資産総額(A-B)	5,840,779,074
元本	4,145,564,752
次期繰越損益金	1,695,214,322
(D) 受益権総口数	4,145,564,752口
1万円当たり基準価額(C/D)	14,089円

(注) 当ファンドの期首元本額は5,014,329,476円、期中追加設定元本額は0円、期中一部解約元本額は868,764,724円です。

(注) 2023年9月11日現在の元本の内訳は以下の通りです。

・新シルクロード経済圏ファンド 4,145,564,752円

(注) 1口当たり純資産額は1.4089円です。

○損益の状況 (2022年9月13日～2023年9月11日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	92,331,854
受取配当金	92,024,746
受取利息	26
その他収益金	316,819
支払利息	△ 9,737
(B) 有価証券売買損益	△ 280,890,644
売買益	756,797,077
売買損	△1,037,687,721
(C) 保管費用等	△ 22,171,054
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 210,729,844
(E) 前期繰越損益金	2,233,115,510
(F) 解約差損益金	△ 327,171,344
(G) 計(D+E+F)	1,695,214,322
次期繰越損益金(G)	1,695,214,322

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

上記各資産の評価基準及び評価方法、また収益及び費用の計上区分等については、法律及び諸規則に基づき、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して評価計上し処理しています。

○お知らせ

約款変更について

2022年9月13日から2023年9月11日までの期間に実施いたしました約款変更はございません。